

# 令和6年度 第1回学校保健委員会だより

令和6年7月

保護者の皆様には平素より子どもたちの健康・安全につきましてご配慮いただき、ありがとうございます。7月3日(水)に令和6年度第1回学校保健委員会が開催されましたので、ご報告いたします。

学校保健委員会と学校保健目標について (保健主事・平岡先生)

## 学校保健委員会・・・子どもたちの健康・安全を守る組織

家庭と学校が、学校医等の協力を得て、児童の健康・安全生活の問題について検討し、実践を推進していくための研究協議と連絡調整を行う。

## 学校教育目標

自分に自信をもち 挑戦し続ける児童の育成  
～承認と感謝の心で育てよう。高い自己肯定感と仲間の絆～

### 学校保健目標

自分や他人の生命を尊重し、  
進んできまりを守り、  
心身ともに健康で安全な  
生活ができる児童を育てる。

### 学校保健重点目標

歯・口の健康づくり

心の健康づくり、  
他者との共生

### 基本的な生活習慣の確立

健康・安全に対する  
判断力と実践力の育成

性教育の充実

## 本校児童の実態

～春の身体測定・視力検査の結果～ (養護助教諭・紺野先生)

### ★発育状況 (身長・体重)

- 1年生は、男子は体重において県平均を下回っている。
- 2年生は、身長・体重において、男女ともに県平均を下回っている。
- 3年生は、身長・体重において、男女ともに県平均を下回っている。
- 4年生は、男子は身長・体重ともに県平均を上回り、女子は身長・体重ともに県平均を下回っている。
- 5年生は、身長・体重において、男女ともに県平均を下回っている。
- 6年生は、身長・体重において、男女ともに県平均を下回っている。



(裏面もご覧ください)

### ★視力検査結果

学年が上がるごとに視力が低下する傾向がある。裸眼視力C(0.6~0.3)の児童が、前年度8.6%から6.2%に減少。メガネをかけている児童は昨年度55名から62名と増加しており、メディア(テレビ、スマホ、ゲーム、YouTube)などが原因と思われる。



### ★耳鼻咽喉疾患について

昨年度45.9%から本年度53.5%と増加している。

### ★健康安全の週 生活習慣調べ

朝ごはんを毎日食べている児童は95%という結果で、大半の児童が朝ごはんを毎日食べているが、3色栄養バランスを考えて食べている児童は昨年度より減少しているため、引き続き栄養についても家庭への啓発が必要である。

## 給食の状況、朝食の大切さについて(邑久共同調理場 栄養教諭・小坂先生)

### ○朝食の大切さについて

主食はとれているが、野菜が取れていない子供が多いので、野菜を1品取り入れる事をおすすめします。夏野菜は抗酸化物質を多く含んでいて熱中症対策にもなるのでおすすめです。カボチャはビタミンA・C・Eがとれるのでおすすめです。

朝ごはんが冷たいものばかりだと胃の働きが悪くなるので、スープやみそ汁など温かいものを取り入れると消化に役立ちます。



### 水野勝紀先生(内科医)

アレルギー性鼻炎、扁桃肥大、喘息の子供が多い。鼻炎になると集中力が下がったり、副鼻腔炎になりやすいので気をつけましょう。



### 水野隆一郎先生(歯科医)

むし歯のある子、ない子で二極化しているので、しっかり歯を磨く生活習慣を身につけてむし歯を作らないようにしましょう。



### 長田建先生(内科医)

コロナが引き続き出ている。ここ数年はやっていなかった溶連菌が流行っているので、喉の痛み、発熱などの症状が出たら受診しましょう。

### 大西俊之先生(歯科医)

アレルギー、視力の低下している子供が多い。口の周りの筋肉から目の周りの筋肉はつながっているため、口周りの筋力をあげる運動や歌を歌うのも効果的。口呼吸をする子供も多いので歯列矯正、歯周病の原因になるので直していきましょう。

今回協議した内容については、このおたよりを参考にいただき、各家庭・各地域・学校が連携して、充実した取り組みにしていけたらと思います。皆様ご協力をよろしくお願いいたします。